

Accoustic Arts Audio Recordings CD

"Joe Gallard - Blue Minor -"

¥8,000/税別

2019年9月21日発売

2009年、ハイエンドの世界で良く知られ、各賞に輝くアコースティックアーツは、音楽再生に照準を合わせた、オーディオファイル向けの、レコードレーベルとして、新しくAccoustic Arts Audio Recordingsを立ち上げました。

私共の哲学は、プロデューサー、レコーディングエンジニア、ミュージシャンに感謝を払い、オーディオファイルに相応しい、音楽を提供する事です。今日、音楽の世界を支配するのは、スポットライトに照らされた、誇大広告と宣伝の産物です。しかし、音楽の真の基盤は、プロダクションとレコーディング、これらの経験と技能であると言えます。これらを強調し、焦点を合わせた、今回のシリーズ第六弾が、トロンボーン奏者 Joe Gallard - Blue Minor -となります。



JOSE JOE GALLARDO

ホセ「ジョー・ガヤルド」(1939年9月22日に生まれる)はアメリカ人のジャズミュージシャンであり作曲家です。彼はモンゴ・サンタマリアのアルバムAmanecer「夜明け」のタイトルトラックを作曲しました。Amanecerは1978年のグラミー賞で、ベストラテンレコーディング賞を獲得しました。1970年代後半から、彼はドイツに住んでいて働いてきました。ガヤルドは、テキサス州のコーパスクリスティで生まれ育ち、6歳でピアノを演奏し、14歳でトロンボーンを始めました。音楽を専攻して、彼はデルマーカレッジとコーパスクリスティ大学に通っていました。彼の音楽のキャリアは、ルイス・アルカザ、スタン・ケントン、モンゴ・サンタマリアと共演し、サミー・デイビスJr.、トニー・ベネット、そしてチェット・ベイカーをサポートしたことが挙げられます。



Andi Meile



Ralf Hesse



Michael Kersting



Thomas Stabenow



Milan Saje, Joe Gallardo, Hans Joachim Voss

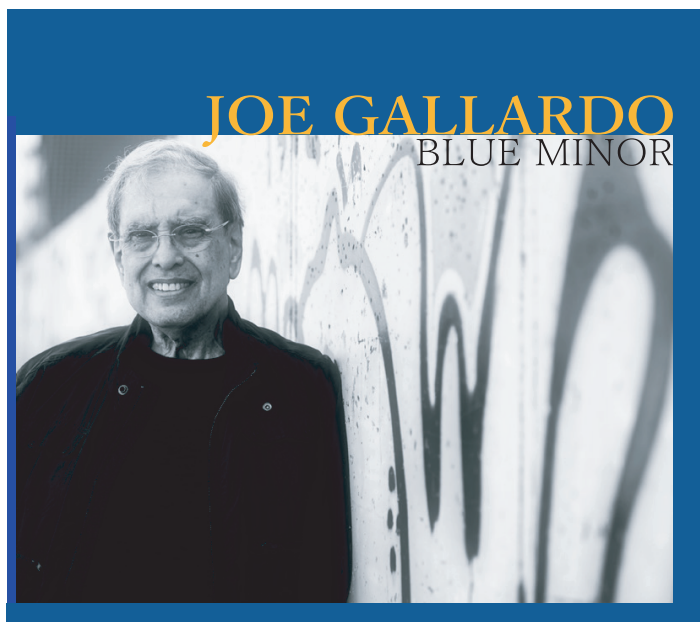


Martrin Schrack



Martin Hauser

Ralf Hesse: Trumpet/Flugelhorn
Andi Meile: Tenor/Soprano Saxophones
Eberhardt Budziat: Bass Trombone
Thomas Stabenow: Acoustic Bass
Martin Schrack: Acoustic Piano
Michael Kersting: Drums
Martin Hauser: Percussion



- Track No.1. Mi Sambita (Jose Gallardo)
- Track No.2. Patrice (Jose Gallardo)
- Track No.3. Muchacha (Jose Gallardo)
- Track No.4. Blue Minor (Jose Gallardo)
- Track No.5. Alone (Jose Gallardo)
- Track No.6. La Bikina (Ruben Fuentes)
- Track No.7. Caravan (Juan Tizol)
- Track No.8. One less Winter (Jose Gallardo)
- Track No.9. Aurora Bourealis (Jose Gallardo)
- Track No.10. You don't know what Love is (Gene de Paul)
- Track No.11. My Funny Valentine * (Richard Rogers)

Bar Code : 4260191970049